



浦臼町子育て支援センターだより

すくすく



令和6年11月1日

朝晩冷え込み少しずつ冬が近づくこの頃、衣類をこまめに調整しながら、これから一段と寒くなる季節に負けず、元気いっぱい遊んでいきたいですね。11月は楽しい行事がありますので、ぜひ参加してください。

11月の行事予定

7日(木)9:45人形劇、農村センター
(9:35~9:40現地集合・現地解散)

8日(金)10:10~10:40
子育て講座

19日(火)11:00
読み聞かせ

8日(金)子育て講座に参加される方は支援員にお知らせください。

12月の行事予定

9日(月)~12日(木)
クリスマス制作

13日(金)10:00観劇

20日(金)10:15クリスマス会
読み聞かせ

27日(金)~1月7日(火)
年末年始の為お休み

観劇・クリスマス会に参加される方は、12月3日(火)までに支援員にお知らせください。

観劇を子どもが見るメリット

子育て支援センターでは、毎年行っている人形劇(教育委員会主催の世代間交流で見えています)や観劇(劇団風の子さんの公演)と一緒に参加しています。どうして、乳幼児期に観劇を見るのか…の理由を書きたいと思います。

子どもの表現力やコミュニケーション能力を高める絶好の教育法だと言われています。また、観劇を見て「心を動かされる経験」をすることが大切です。

1. 様々な感情を体験し、感情表現が豊かになる。
→観劇で見る世界は、あくまでも疑似的なもの。見ることで、その出来事による感情の変化など、様々な感情を体験することができるのです。
2. 共感する力、社会性が育まれる
→鑑賞することで、人との関わり方、自分の意見の持ち方等を考えることができます。

※観劇鑑賞はまだ早いと思う方もいらっしゃると思いますが、乳幼児期の0~6歳くらいまでは、五感が著しく発達する「感覚の敏感期」です。親子で演劇等を見て本物の芸術に触れたいですね。



お問い合わせ先

子育て支援センターなかよし 0125-74-4890



Copyright © 2024. All rights reserved.